

令和7年度 第7回 名桜大学研究倫理審査委員会 議事要旨

1. 日 時：令和7年10月17日（金）16:30～17:32
2. 場 所：本館4階 第1会議室
3. 出席者：永田美和子委員長、大城凌子人間健康学部長、嘉納英明国際学部長・国際文化研究科長(国際地域文化専攻博士後期課程)・国際学部会長、大谷健太郎国際文化研究科長(国際地域文化システム専攻修士課程)、奥本正スポーツ健康科学研究科長(修士課程)、木村安貴看護学研究科長(博士後期課程・博士前期課程)・人間健康学部会長、小嶋洋輔研究所長、矢野恵美外部審査委員(国立大学法人琉球大学法科大学院教授)、満名悦子外部審査委員(沖縄県民生委員児童委員協議会理事)、
4. 欠席者：池原秀人事務局長
5. 陪 席：泉太郎環太平洋地域文化研究所参与・URA、仲榮真修地域連携研究推進課長、又吉寛子地域連携研究推進課係長、屋部藍華地域連携研究推進課係員

6. 議 事

議事に先立ち、永田委員長より定足数の確認がなされた後、開催宣言が行われた。

【審議事項】

(1) 学部生（スポーツ健康学科）に係る研究倫理承認番号の付与について

大城委員ならびに奥本委員から、資料に基づきスポーツ健康学科生の研究計画書（3件）の倫理審査について説明があった。審議の結果、スポーツ健康学科生1名（2025-031、2025-032）について承認され、1名（2025-033）について、委員からの指摘があった事項を修正した申請書類等を提出させ、委員長が確認したうえで、承認番号を付与することが承認された。

2025-033について、①涙液の採取方法の変更について研究計画書を修正すること、②涙液の採取方法変更に伴い、玉ねぎアレルギーがある場合に参加できないことを記載すること、③自己採血と涙液のおおよその採取回数を記載することについて、委員から指摘があった。

結果については、下表のとおり。

受付番号	研究課題名	受理日	審査委員会承認日	判定
2025-031	「シャブリオ」を使用することによる自律神経活動に与える影響～口に含むことによる癒やしの可能性～	令和7年9月24日	令和7年10月17日	承認
2025-032	陸上競技中長距離選手における足趾把持力とランニングエコノミーの関係	令和7年9月24日	令和7年10月17日	承認
2025-033	運動負荷に伴う涙液中乳酸濃度と血中乳酸濃度の関係	令和7年9月24日	令和7年10月17日	承認

(2) 学部生の研究倫理承認番号の付与に係る手続きについて

永田委員長から、学部生が全学研究倫理承認番号の取得を希望する際、申請書にその理由を記載させることについて資料に基づき提案がなされ、審議の結果、具体的な時期や学会名等の記載を省略した形で記載させたことが了承された。

【報告事項】

(1) 研究倫理審査申請状況について

地域連携研究推進課より、資料に基づき報告があった。

- ・人間健康学部審査部会研究倫理審査 審査状況

[10 月] 審査部会審査 3 件（結果：条件付承認 3 件）

【その他】

(1) 令和 7 年度第 6 回研究倫理審査委員会議事要旨について

令和 7 年度第 6 回研究倫理審査委員会議事要旨（案）について承認がされた。